



あなたに寄り添い、今日も動く！

よいたまみ通信

第21号
2024年 初春号

発行：依田 眞美子松原市議会議員
〒580-0044 松原市田井城 2-2-2-402
TEL&FAX：072-334-2281



ごあいさつ

令和6年の新年は、暖かな日差しの下で、お健やかに過ごされた事とお慶び申し上げます。ですが元日の夕刻に発災した石川県能登半島地震では数百名を超える方々がお亡くなりになりました。心よりお悔やみ申し上げます。また行方不明の方々も多くおられることにも胸が痛みます。被災された皆様におかれましても、一日も早い復旧がすすみますようお祈り申し上げます。2日には羽田空港での衝突事故等痛ましいことが続き、新年よりやるせない思いで溢れました。重ねて心よりお見舞い申し上げます。

この度よいまみ通信21号を作成し、昨年12月定例会にて個人質問した要旨を掲載いたしました。本年も感謝の心を忘れず、潔く議員活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。頑張ります！

緊急通報装置レンタル

一人暮らしの高齢者に、ボタンひとつで看護師が常駐する受信センターにつながり、消防署に連絡できる緊急通報装置のレンタルをしています。

【新たな付加サービス(別途費用必要)】

・生活見守りセンサー

24時間程度、利用者の動きを感知しない場合、自動的に通報することができ、在宅時の状況確認ができる機能。

・携帯型緊急通報装置

電話回線の無い人(携帯電話のみの人)も携帯型の緊急通報装置を貸与。



対象：在宅で生活している 65歳以上の一人暮らしなどの人
※詳しくは 高齢介護課まで

おじいちゃん、おばあちゃんの振り込め詐欺対策に!

悪質な勧誘電話を自動録音
通話録音装置を**無料**で貸し出します!

着信時に犯罪行為を抑止する音声の流れ、通話を自動録音する装置です。警告音声と自動通話録音による被害防止が期待できます。



着信前にアナウンスを流し、振り込め詐欺を抑止!



それでも電話がかかってきた場合、すべての会話を録音します!



装置設置後のアンケート調査に回答できる人
①高齢者単身世帯②高齢夫婦のみの世帯
③日中高齢者のみとなる世帯

※数に限りがあります。

詳しくは、産業振興課
☎337-3112

よいまみの 活・動・報・告



▲東新町1丁目
水路の草伐採



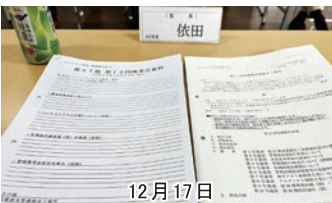
▲田井城5丁目
道路表示改修



12月14日
▲松原中 避難所運営マニュアル説明会



1月5日
▲朝のご挨拶 開始



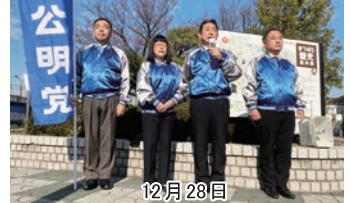
12月17日
▲マンション管理組合理事会(月1回)



1月8日
▲松原市二十歳の集い



1月11日
▲見守り隊 スタート



12月28日
▲年末街頭 in 河内天美駅

個人質問



QRコードから議会の映像が見れます ▲



ワクチン接種について



問 子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)接種の効果は?

答 子宮頸がんを始めとするヒトパピローマウイルス(HPV)感染症を予防することで、子宮頸がんやその前がん病変の発生を減らし、亡くなる人を可能な限り減らすことができます。

問 子宮頸がんワクチン接種の安全性は?

答 平成25年の定期接種開始当初にあった接種後に報告された「多様な症状」については、厚労省の副反応検討部会から、HPVワクチンとの因果関係を示す根拠は報告されておらず、接種の有効性が、副反応のリスクを上回ることから令和4年度より積極的勧奨が再開いたしました。

問 子宮頸がんワクチン制度の経過については?

答 令和2年度と3年度に、中学3年生を対象に個別通知を行い、令和4年度から積極的勧奨が再開され勧奨が差し控えられていた期間に接種を逃した方を対象(平成7年度～平成18年度生まれ)にしたキャッチアップ接種が令和6年度までの3年間実施されます。

問 令和6年度でキャッチアップ接種が終了となるがこの期間中に接種したい人が、接種できるように再度通知していただきたいが?



答 再度、未接種者に対し勧奨通知を年度の早い時期に送付する予定です。内容には令和6年度でキャッチアップ接種が終了すること、年度内に接種するには遅くとも9月から接種を開始する必要があること等記載し、接種漏れが無いよう工夫して周知したいと考えています。

要望 通知には、ワクチンの安全性・有効性や、ワクチンと検診で子宮頸がんが予防できることを明記していただきたい。

問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の効果は?

答 肺炎による髄膜炎と菌血症を合わせた重症な感染症の発病率が未接種者にと比較して74%減少させる効果が報告されています。



問 接種助成事業の経緯と対象者は?

答 平成23年4月から、国に先駆けて市独自で70歳以上の市民に対し、一人1回のみ4,500円の助成を開始し、平成26年10月から国の定期接種となり、60歳から64歳までの方で障害をお持ちの人、65歳から5歳刻みの100歳までの人を対象に実施しています。

問 令和6年度以降の定期接種が65歳のみとなると松原市は70歳以上の未接種者には任意接種で助成されるが、66歳から69歳の方は対象から外れてしまう。今まで他市より手厚くワクチン接種を実施してきた松原市として66歳から69歳までの方を任意接種の対象にしないだけはないのか?

答 できるだけ65歳で接種をしていただけるよう周知していくとともに、任意接種の拡充につきましては、国や他市の動向を注視し研究してまいります。

要望 必ず調査研究をしていただき65歳で接種できなかった方への支援として市の対象の70歳以上を66歳以上をお願いしたい。



学校教育について



問 学校図書館司書の令和5年度の活用状況は?

答 3人新規で司書資格を有する職員が着任し、小学校14校・中学校3校に勤務。図書館の環境整備、図書時間の指導助手、朝読書のクラス訪問等をおこなっています。



問 中学校における学校図書館の活用はいかがか?

答 本市の特徴として小中学校合同で市教育研究会図書館部会を開催し研究を進めています。小学校での司書、図書館ボランティアの細やかな活動事例を、生徒会の図書委員会活動に活かして生徒が主体とした学校図書館の運営を行っています。

問 小中学校における図書委員会の活動の取り組みは?

答 小学校／高学年が低学年に本の読み聞かせ・配置の工夫(手が届く場所・特設コーナーづくり・机角にクッションをつける等)・好きな本調べ・ポスター作り・読書ミッション。中学校／委員会による自主的運営・昼休み運営・先生のおすすめ本コーナー設置・タブレットでポスター作り等。図書館司書が活動に参加をしたり、アドバイスをしています。

要望 司書・ボランティアの方々と各学校の情報等を共有し学校図書館のレベルを平均して上げていただきたい。また各学校と司書の方が検討を重ね、現状の図書館を活用した新たな居場所づくりをお願いしたい。

問 外国語教育にあって令和2年度より導入していただいたJET、ALT(外国語指導助手)の配置状況と今後の予定は?



答 これまで市単費で任用していたALTに加えJETプログラムを活用してネイティブスピーカーを各中学校から小学校にも配置。令和5年度14名(内JET9名)全中学校に配属完了。令和8年度には全小中学校に1名ずつ22名の配属を予定しています。

問 配置によっての効果や児童生徒の変容は?

答 効果／授業内外でネイティブの発音に触れる機会や多文化に触れ海外の文化、習慣を学ぶ機会が増加。自国料理を給食メニューとして提供、自国の紹介動画を作成し国際理解につながられました。変容／英語を使ってコミュニケーションをとろうとする意欲や態度が育成され 授業内容や教員、子ども達の英語力の変容が見られるようになりました。

要望 増加傾向にある不登校児童生徒の居場所づくりのために、新たな場所にチャレンジルームの拡充設置をお願いしたい。